

港区まちづくりマスタープラン改定骨子を取りまとめました

港区は、区のまちづくり分野の最上位計画である「港区まちづくりマスタープラン」について、令和 9 年 10 月の改定に向けた改定骨子を取りまとめました。現行計画の策定以降、人口増加や都市機能の高度化、大規模開発の進展、脱炭素化への対応、災害リスクの高まりなど、まちづくりを取り巻く環境は大きく変化しています。

今回の改定骨子では、こうした変化に対応するとともに、将来の港区のまちづくりの方向性を示しています。策定に当たっては、学識経験者、区民、関係部署などから幅広く意見を聴きながら検討を進めてきました。今後は、区民意見募集で寄せられた意見を踏まえ、令和 9 年 10 月の計画改定に向けて内容の具体化を進めます。

1 港区まちづくりマスタープラン改定骨子について

(1) まちづくりの 5 つの重点課題

- ・都市課題の複雑化
- ・都市空間全体としての質の向上
- ・多様な主体による地域運営
- ・激甚化する災害への対応
- ・誰もが暮らしやすい都市環境

(2) まちづくりの方針

まちの将来像の実現に向けて、港区全体のまちづくりの方針を「道路・交通」や「緑・水」などのまちづくりの骨格となる分野と、「防災・復興」や「景観」などの骨格となる分野と幅広く関わりのある分野の 8 つの分野に分けて示します。

(3) 分野横断的な視点を新設

社会情勢の変化や新たなまちづくりの課題に対応するため、新たに分野横断的視点を位置付けています。これらの視点のもと各分野の取組を相互に連携させながら、持続可能で質の高い都市の実現を目指します。

① DX の推進

データやデジタル技術を活用し、各分野の課題解決やサービス向上を図る視点

② まちづくり GX の推進

脱炭素や自然共生の視点を、建築やインフラの形成・更新に組み込む視点

③ 地域マネジメント施策の推進

区民・企業等・行政の多様な主体が連携し、地域価値を継続的に高める視点

2 改定スケジュール（予定）、目標年次

令和 8 年度	パブリックコメント実施（改定骨子）
令和 9 年度	計画改定
令和 19 年度	中間年次の見直し
令和 29 年度	目標年次

【問合せ先】

街づくり支援部都市計画課長

電話：03-3578-2205



つながる港、つなげる未来

港区は令和 9 年 3 月 15 日に
区政 80 周年を迎えます